

科目コード	N12401	科目名	公衆衛生看護学概論				
履修区分	選択	開講期	2年前期	授業回数	15回	単位数	2単位
担当者	中谷 久恵						
授業の概要	地域で暮らす人々を対象とした一次予防、二次予防、三次予防における公衆衛生と公衆衛生看護活動の基礎を理解し、保健師や看護師が果たす看護の機能と役割、保健活動の概要について学ぶ。						
DPとの関連	平和を希求する姿勢を身につける						
	豊かな教養を身につける						
	高い倫理観と責任感、他者との信頼関係を築き協働できる能力を身につける						
	看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につける						
	地域に生活している人々に対して深い関心と理解する姿勢を身につける						
	自らの学びを通じて人々や地域社会に積極的に関わり貢献しようとする意欲を身につける						
	多様な保健医療福祉の場での多職種との連携で、看護専門職として機能を発揮する能力を身につける						
	社会情勢や人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につける						
到達目標	異なる文化や多様な考えを受け入れ、看護職者としての価値観を形成する能力を身につける						
	DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力 公衆衛生看護の基礎となる理念・概念・倫理や看護の対象と場について理解できる。 健康に影響する要因と健康課題を学び、公衆衛生看護が担う役割と活動方法を理解できる。						
履修上の注意事項	20分以上の遅刻・退席は欠席扱いとする（オンライン講義の場合も同様）。 授業内ワークシート・レポートの提出期日を過ぎた場合は評価対象としない。 *講義順序を変更する場合があります。その際は、事前にお知らせします。 事前学習：授業毎にシラバスのテーマに沿った内容を調べる。（1.0h） 事後学習：自身のノート等を見返し、配布資料、教科書や参考資料と照らして理解を深める。（1.0h）						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	公衆衛生看護の対象と場【丸上輝剛 他】				予習・復習：1章A、2章、5章	
	2	地域住民を対象とした行政が行う看護【丸上輝剛 他】				予習・復習：3章A、5章、8章B	
	3	産業で行われる保健活動【丸上輝剛 他】				予習・復習：3章B、8章B	
	4	学校で行われる保健活動【丸上輝剛 他】				予習・復習：3章C、8章B	
	5	在宅療養者を対象とした看護【丸上輝剛 他】				予習・復習：3章DE、8章B	
	6	社会環境の変化と健康課題【丸上輝剛 他】				予習・復習：4章	
	7	保健活動のまとめ、評価（テスト）【丸上輝剛 他】				まとめと評価範囲：1～5章、8章B	
	8	公衆衛生看護の歴史【丸上輝剛 他】				予習・復習：10章	
	9	公衆衛生看護の展開方法【丸上輝剛 他】				予習・復習：5章、6章	
	10	保健医療福祉の施策化と事業化【丸上輝剛 他】				予習・復習：6章、7章	
	11	公衆衛生看護に関する法令【丸上輝剛 他】				予習・復習：8章B	
	12	公衆衛生看護での健康危機管理【丸上輝剛 他】				予習・復習：9章	
	13	公衆衛生看護管理【丸上輝剛 他】				予習・復習：8章AC	
	14	ヘルスプロモーションと国際地域看護活動【丸上輝剛 他】				1章BC、3章F	
15	公衆衛生看護活動のまとめ、評価（テスト）【丸上輝剛 他】				まとめと評価範囲：6章～10章		
成績評価方法	中間評価テスト等（80%）、定期試験（20%） 講義状況によっては割合を変更することがあります。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	標準保健師講座1公衆衛生看護学概論、標美奈子他（医学書院） 国民衛生の動向2024/2025、厚生省の指標増刊（厚生労働統計協会）					978-4-260-04707-4	
参考書							
教員からのメッセージ	保健師課程を希望する方には、この科目が選抜評価の一部となります。						
教員との連絡方法	教員宛にメールや対面で直接申し出て依頼してください。						
実務経験のある教員	保健師としての実務経験があり、実践を生かした講義を行います。						